



至誠・致知・鍛錬

甲斐市立双葉中学校
 学校だより
 発行 校長 中村 忍
 平成30年度 第11号
 12月21日発行

「自反忌己（じはんじんこ）他人のせいせず、すべてを自分の責任ととらえ、自分の全力を尽くすこと」、目の前に起きる悪いことはすべて自分のせいであり、良いことはみんなのおかげであると考え、与えられたその場で最善を尽くして取り組んでいきたい。



「全校交流活動」

12/19（水）に、生徒会役員が中心となり企画した全校交流活動を行いました。スポーツ鬼ごっこ・ドッジボール・カードゲームに分かれて、楽しい時間を過ごしていました。3年生にとっては、今回が最後の活動となりましたが、今年度は、今まで以上に深く関わることができました。この伝統が、虹輝として、来年度に受け継がれることを期待しています。



「授業研究」

12/10（月）に、2-2で、英語の研究授業を実施しました。山梨県教育委員会指導主事の横小路 亮先生を招聘し授業研究を実施しました。本年度は、目標と振り返りをスタンダードにし、学びの深い授業を実現したいと考えています。今年度は、学問の力で社会に貢献する力を育てたいと考えています。



「生徒会役員候補立会演説会／投票」

12/7（金）に、生徒会役員候補立会演説会と投票を行いました。10名の候補者の方針を聞きながら、平成31年度の生徒会活動をリードして行く役員を誰にするかを考えるよい機会となりました。候補者からは、8日間の選挙活動や立会演説会を通して、双葉中学校をさらに発展させていこうとする強い思い、責任感が伝わってきました。数年後には、選挙権を持つようになります。自分の判断のもと、社会の一員としての責任を果たすため、投票に向かう大人に成長してほしいと思います。450名の思いが、来年度の双葉中学校のさらなる発展へとつながっていくことと思います。



「生徒総会／生徒会役員当選証書授与式」

12/14（金）に、生徒総会と生徒会役員当選証書授与式を行いました。本年度は、「虹輝」というテーマのもと、生徒会役員を中心に450名がチーム双葉中として、輝かしい活動を積み重ねてきました。この美しい輝きを消さないように、次の世代へと引き継いで行ってほしいと思います。平成31年度の新しい生徒会役員も決定したので、先輩が築いてきた「伝統継承・全力情熱・創意工夫」を受け継ぎ、双葉中学校のさらなる飛躍へと繋げていくことを期待しています。



「第2学期終業式」

- 12/21(金)の本日、第2学期終業式で、以下の話をしました。
- 大きな行事の誠樹祭、強歩大会、合唱祭では、たくさんの保護者の方・地域の方が参観した。これは、生徒に期待しているから。
 - 努力、協力、思いやり等、自分のために、友だちのために、がんばっている姿が、たくさんの感動を与えていたこと。
 - 来校していただいたお客さんが、玄関や廊下ですれ違うたびにあいさつする生徒について、ほめていたこと。
 - 待ちに待った冬休みでは、クリスマス、暮れ、正月、初詣と、地域の行事や伝統の行事等をいっぱい楽しむこと。
 - 3年生は、進路に向けてがんばること。
 - 1、2年生は、新年を機会に、ただのいい人ではなく、人の役に立ついい人に変身すること。
 - そして三大流星群のひとつ「しぶんぎ座流星群」を観察できること
- 〈詳細観察方法〉
- ・ 1/3(木)午後11:00頃～翌朝5:00頃がピーク
 - ・ 1時間に20～30個以上流れる
 - ・ 昨年より好条件である
 - ・ とても寒いので防寒する
- 新たな年が、双葉中生にとって、すばらしい年となるように、流れ星に願掛けをしたいと思います。



「新年に向けて」 ～修養は最も必要な学び～

教師として人を教育するためには、常に学び続けなければなりません。教師仲間の言葉で「授業や指導法の研究をして、子どもを変える・成長させる」と口にする教師をよく見かけます。本当にそれでいいのでしょうか。

「教師である自分自身を変える・成長させる」ための修養に、日々努めるのが、本当の教師の姿なのではないかと思えます。

「他者改善」ではなく「自己改善」としての学びを得るべきであり、「生徒に何を伝えるか」ばかりを考えるのではなく、「自分自身に何を伝えるか」をよく考えることが大事だと思います。

そして、「授業のやり方」だけでなく「自分のあり方」を問うような教師でありたいと思えます。

修養とは「知識を高め、品性を磨き、自己の人格形成に努めること」です。これこそ、教師に最も必要な学びであると思えます。

新年を機会に、学び続ける教師として、自分自身を見つめ直す「修養」に努めて参りたいと思えます。

〔教育基本法 第九条〕

法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。



表彰等

税についての作文 納税貯蓄組合連合会学校賞 甲斐市立双葉中学校
納税貯蓄組合連合会優秀賞

群馬チャレンジカップサッカー大会 準優勝

社会を明るくする運動作文 甲府保護観察所長賞

教育祭美術展	県特選	3年	3年	2年	1年
	中巨摩特選	3年	3年	3年	3年
		3年	2年	2年	2年
		2年	1年	1年	1年
		1年			

山梨県教職員囲碁大会 優勝(全国大会出場)

「チーム双葉中」

教職員40名 生徒450名 保護者407名が

「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。